

問1 室町時代、観阿弥・世阿弥親子が大成した能の合間に演じられた演劇で、当時の庶民の日常生活や社会の様子をユーモラスに描いたものを何と
いいますか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)

1. 川柳 2. 狂言 3. 錦絵 4. 人形浄瑠璃

問2 平安時代中期、摂政・関白として権勢を誇った藤原頼通が、京都の宇治に建立した阿弥陀堂を何といいますか。当時の貴族の間で流行した、死
後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰を象徴する建築物を選びなさい。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

1. 平等院鳳凰堂 2. 正倉院 3. 東大寺南大門 4. 法隆寺

問3 東北地方の内陸部に見られる、周囲を山々に囲まれた低地のことを何と呼びますか。この地形は水はけが良く、さくらんぼやももなどの果樹栽
培に利用されているのが特徴です。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

1. 盆地 2. 台地 3. 高原 4. 平野

問4 所得税などの直接税において、所得が高くなるにつれて税率が段階的に上がる仕組みが採用されています。所得の格差を是正し、経済的な公平
を図ることを目的としたこの仕組みの名称を答えなさい。 (2023年 宮城県公立入試 類似)

1. 源泉徴収制度 2. 一律課税 3. 累進課税制度 4. 逆進性

問5 アルゼンチンを流れるラプラタ川の流域に広がる、平坦な地形を活かして大規模な牧畜が行われている広大な草原地帯を何というか。 (2022年
宮城県公立入試 類似)

1. カンボ 2. セルバ 3. リャノ 4. パンパ

問6 瀬戸内工業地域において、製造品出荷額等に占める「化学工業」の割合が全国平均（14.4%）を大きく上回る約20.5%（2021年）となってい
る理由として、最も適切な説明はどれか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)

1. 内陸部の豊富な水資源と高速道路網を活かして、IC（集成回路）などの電子部品を生産する工場が数多く進出したため。
2. 大型船の入港に適した穏やかな海に面する臨海部に、原料の輸入と製品の出荷に便利な石油コンビナートが形成されたため。
3. 阪神工業地帯に近接している利点を活かし、自動車や造船などの組み立てを行う機械工業が産業の大部分を占めるようになったため。
4. 瀬戸内の温暖な気候で栽培される柑橘類などの農産物を加工する、大規模な食品加工団地が各地に整備されたため。

問7 地方公共団体の財政において、地域ごとの収入の偏りによる財政格差を是正することを目的として、国から配分される資金を何と呼びますか。
その名称と性質の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2021年 宮城県公立入試 類似)

1. 国庫支出金（特定の事業にのみ使われる特定財源）
2. 地方交付税交付金（使い道が制限されない一般財源）
3. 地方交付税交付金（特定の事業にのみ使われる特定財源）
4. 国庫支出金（使い道が制限されない一般財源）

問8 2001年に発生した「アメリカ同時多発テロ」の後の国際社会の変化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 宮城県公立入試
類似)

1. 冷戦期のアメリカとソ連による対立構造が復活し、世界各地で核軍縮に向けた動きが完全に停止した。
2. 東南アジア諸国連合（ASEAN）が中心となって大規模な軍隊を組織し、中東地域の紛争をすべて解決した。
3. この事件をきっかけに国際連合の安全保障理事会が廃止され、新たな国際協力組織が創設された。
4. アメリカを中心に「テロとの戦い」が展開され、国家間の対立だけでなく、過激派組織によるテロが深刻な国際問題となった。

問9 吉備中央町における2014年から2021年にかけての農業の動向について、統計的な傾向を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2025年
宮城県公立入試 類似)

1. 耕作放棄地を工業団地へと転用したため、農地面積は減少しており、果実の産出額も2014年以降、減少傾向にある。
2. 品種改良によって収穫時期を分散させることには成功したが、経営規模や新規就農者の数については、期間を通じて大きな変化は見られない。
3. 高齢化による離農者が相次いだため、1戸あたりの経営面積は縮小したが、ブランド化による単価上昇によって果実の産出額は横ばいとなっている。
4. 新規就農者の受け入れと生産基盤の整備により、農家1戸あたりの経営面積が拡大し、それに伴って果実の産出額も大きく伸びている。

問10 経済活動を行う単位である「経済主体」のうち、家族や個人を単位として、労働などによって得た収入をもとに、生活に必要な商品やサービスを
購入して消費生活を営む主体を何といいますか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

1. 金融機関 2. 企業 3. 家計 4. 政府

問11 現代の経済では、情報通信技術の発展により、実体のある「物」だけでなく、形のない商品が盛んに売買されています。情報通信、医療、教育、
娯楽など、形のない商品として取引されるものの総称として適切なものを選びなさい。 (2022年 宮城県公立入試 類似)

1. サービス 2. 資本 3. 株式 4. 利潤

問12 従来の安全保障が国家の平和や領土の防衛に主眼を置いていたのに対し、近年では、貧困、飢餓、感染症、環境破壊といった脅威から、一人一人の
生命や人権を大切にすることで平和と安全を実現しようとする考え方が重要視されています。このような、国家だけでなく「個人」の視点に
立った安全保障の考え方を何といいますか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)

1. 持続可能な開発 2. 共通の安全保障 3. 人間の安全保障 4. 集団的自衛権

問13 室町時代に、猿楽などの伝統的な芸能を基にして観阿弥・世阿弥の親子によって大成され、当時の将軍などの武士にも重んじられた伝統芸能を
選んでください。 (2023年 宮城県公立入試 類似)

1. 歌舞伎 2. 能 3. 浮世絵 4. 川柳

問14 山形県や福島県の内陸部に位置する盆地の農業について、地形の特色と結びつけた説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 宮城県公立入試
類似)

1. 海岸沿いの平野部で、冬の温暖な気候を利用したビニールハウスによる促成栽培が行われている
2. 山に囲まれた低地特有の水はけの良さを活かして、さくらんぼやももなどの栽培が盛んである
3. 標高が高く夏でも涼しい気候を活かして、キャベツやレタスなどの高原野菜が栽培されている
4. 広大な平坦な土地と豊かな水を活かして、日本有数の米の単作地帯となっている

答え合わせ・解説

問1	答え 2 狂言	室町時代に発達した狂言は、能とともに「猿楽」から発展した芸能です。荘重な能の合間に演じられ、当時の民衆の話し言葉を用いて、社会の矛盾や人間の失敗を滑稽に描き出した点に特徴があります。
問2	答え 1 平等院鳳凰堂	藤原氏による摂関政治の全盛期に、藤原道長の子である頼通によって建立されました。当時の社会に広がっていた「末法思想」を背景に、阿弥陀如来を信じて極楽浄土への往生を願う浄土信仰（浄土教）が具現化されたものです。屋根に据えられた鳳凰などが特徴で、10円硬貨のデザインにも採用されています。
問3	答え 1 盆地	内陸部において周囲を山に囲まれた低地を「盆地」と言います。東北地方では山形盆地や福島盆地が代表的です。これらの地域は、山から流れる河川によって運ばれた土砂が堆積してできた扇状地などが発達しており、水はけが非常に良いため、米作りよりも果樹栽培に適しています。
問4	答え 3 累進課税制度	直接税である所得税には、高所得者ほど高い税率を課す累進課税制度が導入されています。これは政府が公共サービスや社会保障を通じて、富を再配分し貧富の差を縮小させる「所得の再分配」機能の重要な柱となっています。
問5	答え 4 パンパ	ラブラタ川流域に広がる温帯の草原は「パンパ」と呼ばれます。ブラジル北部のAmazon川流域に広がる熱帯雨林である「セルバ」や、オリノコ川流域の「リャノ」と区別して覚える必要があります。19世紀から大規模な牧畜が発展したことで知られています。
問6	答え 2 大型船の入港に適した穏やかな海に面する臨海部に、原料の輸入と製品の出荷に便利な石油コンビナートが形成されたため。	瀬戸内海沿岸は、波が静かで水深が深いという自然条件から大型船が接岸しやすく、海外からの原料輸入に頼る重化学工業の立地に適しています。戦後、この有利な条件を活かして、石油化学製品などを一貫して生産する「石油コンビナート」が形成されたことで、製造品出荷額等における化学工業の割合が他の地域に比べて高くなりました。
問7	答え 2 地方交付税交付金（使い道が制限されない一般財源）	地方公共団体には、人口や産業の集積度合いによって地方税の収入に大きな差があります。この財政格差を埋め、全国どこでも一定の行政サービスを受けられるようにするために、国が徴収した税金の一部を配分する仕組みが地方交付税交付金です。これは使い道が指定されていない「一般財源」である点が、特定の事業のために支給される国庫支出金との大きな違いです。
問8	答え 4 アメリカを中心に「テロとの戦い」が展開され、国家間の対立だけでなく、過激派組織によるテロが深刻な国際問題となった。	2001年のアメリカ同時多発テロ以後、国際情勢は大きな転換点を迎えました。それまでの国家同士の戦争だけでなく、特定の国家に属さない過激派組織による無差別テロが世界的な脅威となり、国際社会が連携してテロ対策に取り組む必要性が増しました。日本も「テロ対策特別措置法」を制定し、自衛隊による補給支援などを行うなどの対応をとりました。
問9	答え 4 新規就農者の受け入れと生産基盤の整備により、農家1戸あたりの経営面積が拡大し、それに伴って果実の産出額も大きく伸びている。	吉備中央町の統計では、2014年から2021年にかけて営農規模（1戸あたりの面積）が26aから37aへと拡大しています。これは町による「ぶどう生産団地」の整備や共同出荷体制、研修制度の充実が功を奏し、意欲のある新規就農者が増えたためです。この経営規模の拡大に比例するように、果実の産出額も同期間で顕著な増加を示しており、地域の基幹産業としての成長が見て取れます。
問10	答え 3 家計	現代の経済は、主に家計、企業、政府という3つの経済主体によって成り立っています。家計は、企業や政府に労働力を提供して賃金などの収入を得る一方で、その収入を用いて商品やサービスを購入し、消費を行う役割を担っています。
問11	答え 1 サービス	現代社会では、工業中心の経済から、情報や知識、技術といった形のないものが大きな価値を生む経済へと変化しています。これを経済の「サービス化」や「ソフト化」と呼びます。選択肢にある「資本」は工場や機械などの生産活動に必要な資金や設備を指し、「利潤」は売上から費用を差し引いた利益を指し、「株式」は企業が資金調達のために発行する証券を指すため、いずれも「形のない商品」の総称とは異なります。
問12	答え 3 人間の安全保障	冷戦終結後、国家間の紛争だけでなく、内戦、貧困、環境破壊など、個人の生存を脅かす多様な課題が浮き彫りになりました。国連開発計画（UNDP）などが提唱したこの考え方は、恐怖や欠乏から人々を解放し、個々の人間が持つ豊かな可能性を実現することを目指しています。日本もこの概念を外交の重要な柱の一つに据えています。
問13	答え 2 能	観阿弥・世阿弥によって大成された「能」は、三代将軍の足利義満などの厚い保護を受けて発展しました。滑稽な対話劇である「狂言」とともに演じられ、これらを総称して「能楽」と呼ばれることもあります。歌舞伎や浮世絵、川柳は江戸時代に発展した町人文化の代表例です。
問14	答え 2 山に囲まれた低地特有の水はけの良さを活かして、さくらんぼやももなどの栽培が盛んである	山形盆地や福島盆地といった東北地方の盆地では、その地形的特徴から、さくらんぼ（山形県が生産量日本一）やももなどの果樹栽培が非常に盛んです。盆地の縁の部分には扇状地などの水はけの良い土地が広がっており、これが果樹栽培に適した条件となっています。選択肢にある米の単作は庄内平野などの平野部、高原野菜は奥羽山脈などの高地、促成栽培は高知県や宮崎県などの太平洋側の温暖な地域の特徴です。